

# そらとぶふうせん がっこう 3月号

こんげつ  
今月のテーマ

ふゆ はる  
冬から春へ

もうすぐ春になりますね。今月は、読むと春が待ちどおしくなるような本をしょうかいします。

## 『 根っこのこどもたち目をさます 』

ぶんるい 分類：E ジビレ・フォン・オルフース／絵 ヘルン・ディーン・フィッシュ／作 いしい ももこ／訳・編 (童話館出版)

春が近づいてくると、土のお母さんが根っこのこどもたちを起こしてまわります。目をさました子どもたちは、春に着る服を作ったり、虫たちを起こしてお世話をしたりして、春のしたくを始めます。

## 『 おひさまやのおへんじシール 』

ぶんるい 分類：913 茂市 久美子／作 よしざわ けいこ／絵 (講談社)

うさぎのお店「おひさまや」には、持っているとうれしくなるようなすてきなものがいろいろあります。一人ぐらしのおばあさんにうさぎがすすめたのは、呼べば返事をしてくれる「おへんじシール」でした。

## 『 ぼくのつばめ絵日記 』

ぶんるい 分類：913 みやま さくら／作 みやお かずたか／絵 (フレーベル館)

4年生の新学期から転校することになった雄太は、いつも頼りにしていた親友の伸にさよならを言えません。引っ越した町でつばめに会い、つばめの生きる力に感動した雄太はある行動をおこすのですが…。

## 『 ハルと歩いた 』

ぶんるい 分類：913 にしだ 俊也／作 (徳間書店)

亡くなった母の故郷、奈良に引っ越した陽太。小学校を卒業した日、飼い主とはぐれた犬を飼うことに。とまどいながらも飼い主をさがして、犬と奈良の町を歩く日々が始まります。犬とふれあい、いろんな人と出会い、ようやく自分の居場所を見つけた時、ついに飼い主が現れました。陽太はどうするのでしょうか？

おしらせ

かりている本は、3月6日(金)までに  
かならず返してください。

3月の貸し出しはありませんが、昼休みに図書室で  
本を読むことはできます。春休み前の貸し出しもありません。

3月は、  
6日(金)、  
13日(金)、  
18日(水)に  
きています。  
(やました)